

## 第44回建設業経理事務士検定試験

### 4級試験問題

#### 注意事項

1. 解答は、解答用紙に指定された解答欄内に記入してください。解答欄外に記入されているものは採点しません。
2. 金額の記入にあたっては、以下のとおりとし、1ますごとに数字を記入してください。

↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
一	千	百	十	一	千	百	十	一
億	万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	位	位	位	位
位	位	位	位	位				

3. 解答は、指定したワク内に明瞭に記入してください。判読し難い文字が記入されている場合、その解答欄については採点しません。
4. 設問中の各取引について、消費税は一切考慮しないこととします。
5. 解答用紙には、氏名・受験番号シール貼付欄が2カ所あります。2カ所とも、氏名はカタカナで記入し、受験番号は受験票に付いている受験番号シールを貼ってください。なお、受験番号シールがないときは、自筆で受験番号を記入してください。  
(氏名・受験番号が正しく表示されていないと、採点できない場合があります。)

〔第1問〕 次の各取引について仕訳を示しなさい。使用する勘定科目は下の〈勘定科目群〉から選び、その記号（ア～ナ）と勘定科目を書くこと。なお、解答は次に掲げた（例）に対する解答例にならって記入しなさい。（24点）

（例） 現金¥100,000を当座預金に預け入れた。

- (1) 現金¥1,000,000を元手に工務店を開業した。
- (2) 現場事務所に借りた土地の賃借料¥20,000を現金で支払った。
- (3) C銀行と当座取引契約を結び、現金¥500,000を預け入れた。
- (4) 銀行から¥1,000,000を借り入れ、利息¥10,000を差し引かれた手取額が当座預金に振り込まれた。
- (5) 本社事務所の家賃¥80,000と本社の電話代¥5,000を現金で支払った。
- (6) 外注先より作業完了の報告を受け、代金¥150,000を小切手を振り出して支払った。

〈勘定科目群〉

ア 現金	イ 当座預金	ウ 受取利息	エ 資本金	オ 土地
カ 事務用消耗品費	キ 借入金	ク 完成工事原価	コ 完成工事高	サ 支払利息
シ 材料費	ス 労務費	セ 外注費	ソ 経費	タ 貸付金
チ 支払家賃	ト 備品	ナ 通信費		

〔第2問〕 次の文章の  に入れるべき最も適当な用語を下の〈用語群〉から選び、その記号（ア～タ）を解答欄に記入しなさい。（8点）

- (1) 建設業の簿記では、企業の経営活動の内容が帳簿に  1  に記録・計算・整理される。そして、それらを集計・要約するかたちで、定期的に次の報告書が作成される。
  - a.  2  の企業の財政状態についての報告書
  - b.  3  の企業の  4  についての報告書
  - c.  3  の企業の完成工事原価についての報告書
- (2) 帳簿では、日々の  5  を仕訳して  6  へ記入し、総勘定元帳に  7  して、  8  ごとに資産・負債・資本（純資産）等の増減を記録・計算する。

〈用語群〉

ア 一定期間	イ 一定時点	ウ 完成工事高	エ 経営成績	オ 取引
カ 契約	キ 勘定口座	ク 勘定残高	コ 現金出納帳	サ 転記
シ 振替	ス 仕訳帳	セ 継続的	ソ 断続的	タ 期首

〔第3問〕 次の表の（ア）～（シ）に入る金額を計算し、その金額を解答欄に記入しなさい。（12点）

（単位：円）

	期 首			期 末			収 益	費 用	当期純利益又は 当期純損失（△）
	資 産	負 債	資 本 （純資産）	資 産	負 債	資 本 （純資産）			
①	87,000	（ア）	（イ）	100,000	63,000	（ウ）	66,000	56,000	（エ）
②	（オ）	52,000	（カ）	120,000	（キ）	59,000	（ク）	65,000	12,000
③	95,000	73,000	（ケ）	90,000	（コ）	（サ）	50,000	（シ）	8,000

〔第4問〕 A工務店の次の<資料1>及び<資料2>に基づいて、解答用紙の合計残高試算表（20×5年1月31日）を完成しなさい。（30点）

<資料1>

借方	勘定科目	貸方
930,000	現金	392,000
660,000	当座預金	297,000
260,000	備品	
900,000	土地	
	借入金	500,000
	資本金	1,000,000
	完成工事高	1,560,000
220,000	材料費	
230,000	労務費	
150,000	外注費	
65,000	経費	
150,000	給料	
9,000	通信費	
20,000	旅費交通費	
150,000	支払家賃	
5,000	支払利息	
3,749,000		3,749,000

<資料2> 20×5年1月16日から31日までの取引

- 16日 借入金¥500,000が当座預金に入金された。
- 17日 材料を購入して工事現場に搬入し、その代金¥180,000を支払うため、小切手を振り出した。
- 19日 工事が完成したので発注者へ引き渡し、その代金¥660,000が当座預金に振り込まれた。
- 20日 B不動産より土地¥650,000を買い入れ、代金は小切手で支払った。
- 21日 本社事務所用の応接セット一式を購入し、代金¥110,000は現金で支払った。
- 22日 本社の当月分電話代¥30,000が当座預金から引き落とされた。
- 25日 本社事務所の家賃¥50,000を現金で支払った。
- 26日 工事現場の事務所家賃¥25,000を現金で支払った。
- 28日 本社事務員の給料¥180,000を現金で支払った。
- 30日 借入金¥200,000及びそれに対する利息¥1,000を支払うため小切手を振り出した。

〔第5問〕 次の事項を参照のうえ、解答用紙の精算表を完成しなさい。（26点）

- (1) 当期末において工事はすべて完成し、引渡し済みである。
- (2) 工事に関する原価は、すべて完成工事原価勘定に振り替える。